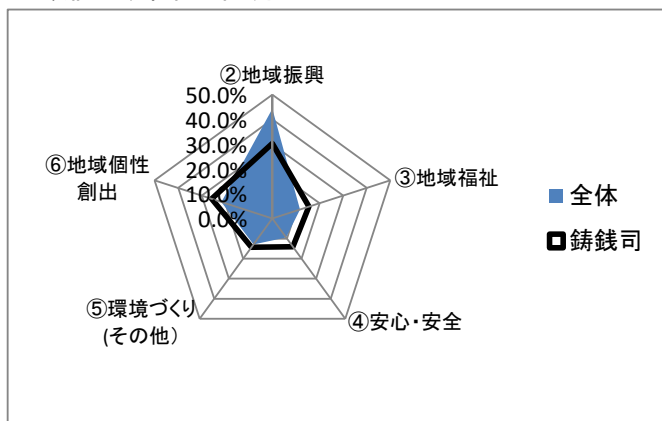


鑄銭司自治会 地域づくり交付金事業概要(令和6年度)

■地域の情報

地域人口	2,557人	自治会数	18
世帯数	831世帯	自治会加入率	86.9%

※数値は、令和7年4月1日のもの



■決算状況

交付金配分枠	11,055,000 円
交付金決算額	11,031,000 円
その他収入	83,595 円
交付金決算額／配分額	99.8%

各分野の決算

①協議会運営	5,181,928 円
②地域振興	587,854 円
③地域福祉	300,205 円
④安心・安全	273,969 円
⑤環境づくり(土木工事)	3,993,000 円
⑤環境づくり(その他)	277,791 円
⑥地域個性創出	499,848 円
決算総額	11,114,595 円

■地域づくりの活動方針(テーマ)

「みんなでつくろう 明るい鑄銭司」をキャッチフレーズに、地域住民と各団体が協力して住みよい地域づくりを推進する。

■総括

第3次地域づくり5カ年計画の4年目であった。地区民体育祭、七夕まつり、ふるさと祭り及び新年互例会など、地区民が交流する事業を実施した。また、令和5年度に続きウオーキングの推進を継続実施できたことは、健康づくり事業の進め方として今後にはずみがついた。

■分野別事業名

① 協議会運営	事務局長給与、事務局員給与、事務費
② 地域振興	地域情報発信事業、地域振興・交流事業
③ 地域福祉	子ども教育・高齢者福祉関係事業、健康づくり事業
④ 安心・安全	防犯対策推進事業、防災活動推進事業、交通安全推進事業
⑤ 環境づくり	土木工事、環境美化運動事業
⑥ 地域個性創出	地域資源PR事業、伝統文化の継承事業、ふるさと歴史勉強会事業、周防鑄銭司遺跡発掘調査支援事業

■重点的に取り組んだ事業

①	事業名	健康づくり事業	決算額	50,514円
	目的	健康づくりを目的としたスポーツ交流の推進		
	実施内容	フレイル予防に向けたウォーキング実施		
	実施時期	3月～2月末		
	参加人数	約60人		
	成果	記録表に日々歩いた歩数を記入することにより運動量を実感でき、継続的な運動習慣を身に付けることにつながった。また、期間中の到達歩数によりくじ引きを行うことで、やる気を増進させた。		
	評価	ウォーキングによる運動機能の向上によりフレイル予防につながった。		
	今後に向けて	ウォーキングの裾野を広げていき、地域の健康寿命を延ばす取り組みを行う。		
②	事業名	環境美化事業	決算額	277,791円
	目的	長沢池周辺を地域内外の交流及び憩いの場として整備		
	実施内容	①松島(弁天社)の整備、大平山の桜等の自然環境保全 ②地域一斉清掃活動の推進 ③芝桜、フジバカマの管理など花づくり活動及び環境整備の推進		
	実施時期	①2月 ②11月 ③6、7、8、9、10、12、2月		
	参加人数	①10人 ②50人 ③延べ61人		
	成果	①松島の枯れ枝や枯葉の回収搬出を実施したことで、快適な憩いの場となった。 ②通学路や歩道に放置されたゴミや空き缶等の回収を実施し、クリーンな地域づくりに貢献できた。 ③長沢池の芝桜や大平山のフジバカマ畑の草取り及び水やりと整地拡張及び周辺の伐採など大規模な整備を実施した。		
	評価	①地域の憩いの場としての美化活動が継続できた。 ②地域の清掃活動を通して企業と地域住民との交流が図れた。 ③地域の憩いの場づくりを継続、拡大できた。		
	今後に向けて	鑄銭司を訪れる人々が「きれいで花を愛する地域」と感じてもらえ、また行ってみようと思ってもらえるように、美化活動・花のある地域づくり活動を継続する。		
③	事業名	防災活動推進事業	決算額	46,129円
	目的	地域住民の安全確保のための防災意識の向上と避難行動の徹底		
	実施内容	①住宅用火災報知器の設置促進 ②防災訓練の実施 ③救命講習会の開催		
	実施時期	①8月～2月 ②10月 ③12月～2月		
	参加人数	①4軒 ②169人 ③延べ40人		
	成果	大村区4集落の146人と現地対策本部の23人で合計169人が参加し、地震を想定した避難訓練を実施。その他の地区では情報伝達訓練を行った。		
	評価	単位自治会が主体的に地震についての災害想定を行い、緊急連絡網の整備や、連絡がつかなかった世帯への安否確認、避難所への誘導など、各地区の実情に応じた防災訓練ができた。		
	今後に向けて	令和7年度今宿区、令和8年度鷹ノ子区、令和9年度和西区を避難対象にして実施する。		